

広島市スポーツ推進委員実務研修

普通救命講習Ⅰ

令和7年8月31日(日)、スポーツ推進委員としての資質の向上を図ることを目的に、普通救命講習会を開催しました。スポーツ活動時の事故発生に備え、心肺蘇生法をはじめとする応急手当の技術を習得しました。

今回は、東区、西区、中区のスポーツ推進委員29名が参加し、広島市消防局より講師3名をお招きして、3時間にわたり実践的な講習を受講しました。講習では、「命を救う鍵は、その場に居合わせた人が応急手当を行うことである」との教えを受け、参加者一同、深い気づきを得ました。

地域での活動や身近な場面で万が一の事態に直面した際、ためらわずに行動できるよう、今後とも継続的な研修に努めるとともに、日頃から自身の行動範囲内にあるAEDの設置場所を把握しておくなど、意識の向上にも努めていきたいと感じました。



開講式



DVD 講習



グループ別講習

